記入例

様式第60号の2(第8条関係)
彦根市長　様
年　月　日 提出

令和 6年度(　5 年分所得)市民税・県民税(簡易)申告書

受付印

現住所		整理番号	
1月1日現在の住所	彦根市	個人番号	○○○○○○○○○○○○
フリガナ		電話番号	
氏名		生年月日	年　月　日
フリガナ		電話番号	
代理人氏名		続柄	

※「個人番号」欄には、あなたの個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)を記載してください。

市処理欄

収受　修正　分離　添付　収支　寄附　賦課　課対　扶養　通知　収納　納付　口座　証明　個番

収入がなかった方のみ、この申告書で簡易申告をすることができます。
給与・年金等の支払者から市に報告があれば、その報告内容を優先します。

1 生活状況（該当する番号に○を付け、項目を記入してください。）

1 下記の者に扶養、仕送りまたは援助されていた。

住 所 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏 名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　続 柄 ＿＿＿＿＿＿

2 預貯金で生活していた。

3 非課税所得で生活していた。

障害年金 ・ 遺族年金 ・ 失業給付 ・ 児童手当 ・ 児童扶養手当 ・ 生活扶助 ・ その他

年額（　　）　期間（　　年　　月まで）

4 学生だった。　学校名　（　　）　学年（　　年）

5 その他(生活状況等を記入してください。)

2 家屋敷、事業所に関する事項

物件所在地	彦根市	左記物件について下記に該当する場合、詳細をご記入ください。		
種類	事務所 ・ 事業所 ・ 家屋敷	貸家または貸事務所	貸付先氏名	
事務所・事業所の名称			貸付先住所	
		家屋の状況		

3 本人控除

寡婦	□ 死別　□ 未帰還 □ 離別　□ 生死不明	ひとり親	□	勤労学生	(学校)	障害	□ 身体　□ 精神 □ 療育　□ その他(　　)　級 度

4 扶養控除

配偶者氏名	生年月日	状況	障害	続柄	個人番号	□ 同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く。)
	・ ・	□ 同居 □ 別居	級 度			

扶養者氏名	生年月日	状況	障害	続柄	個人番号
	・ ・	□ 同居 □ 別居	級 度		
	・ ・	□ 同居 □ 別居	級 度		
	・ ・	□ 同居 □ 別居	級 度		

16歳未満扶養者氏名	生年月日	状況	障害	続柄	個人番号
	・ ・	□ 同居 □ 別居	級 度		
	・ ・	□ 同居 □ 別居	級 度		
	・ ・	□ 同居 □ 別居	級 度		

5 居住地に関する事項（現住所が彦根以外の方）

賦課地住所		彦根市外へ転出した日	年　月　日
転出の目的		彦根市への再転入予定	□ あり(予定日:　年　月　日) □ なし(永住)
海外での勤務先	名称 所在地		

＜記入手順＞

申告書上部の欄に住所、氏名、個人番号（マイナンバー）、電話番号を記入してください。（押印は不要です。）

「1 生活状況」に令和5年中の生活の状況について記入してください。
＜記入例＞
・障害年金、遺族年金などを受給されていた場合、受給されていたものに○をつけ、年間の支払金額と受給期間を記入してください。

自身が寡婦・ひとり親・障害者である、または、扶養親族、扶養している障害者がいる場合は該当する欄に記入してください。

市民税・県民税の申告書は、市民税・県民税を算出する基礎となるほか、国民健康保険料の決定、所得証明書・課税証明書・非課税証明書などを発行する際の重要な資料となります。記入例を参考に申告書をご記入のうえ、提出してください。なお、この簡易申告書は「令和5年中に収入がなかった、または、非課税収入のみ」の方用です。収入があった方には、市民税・県民税申告書を送付しますので、下記までご連絡ください。
また、申告書の書き方などでご不明な点があれば下記までお問合せください。

＜お問合せ＞
彦根市役所税務課市民税係
直通0749-30-6140　代表番号　0749-22-1411（内線202～206）